デイリー・コーポレートアクション・レポート

東証上場企業の主な開示

2026年11月12日(木) 発行:ていネコの投資ノート

本日のポイント

- 最重要はカカクコムの買収合戦。EQT系がTOB価格を3,683円→3,700円へ引き上げ、期間を11月26日(木)まで延長し、LINEヤフー・ベイン連合の基準価格(3,700円)に並びました。
- 本日はTOB・MBOの新規公表は確認できず、決算発表に合わせた株式分割(PILLAR 1→3)や株主優待の見直し(すかいらーくHDの継続保有条件導入など)が中心でした。
- NECは自己株TOBを11月13日(金)に開始します。価格は11月9日終値比で約22.7%低く、一般株主が応募するメリットは乏しい点に注意。アイビーシーは本日1,490円でTOB開始(11日終値比では約1.8%低いが、12日終値1,484円は上回る)。

1. 本日の主な開示

種類	コード	会社名(市場)	概要	株主への影響
TOB条件変更	2371	カカクコム(プライム)	EQT系Kamgras1がTOB価格を3,683円→3,700円に引上げ、期間を11/26まで延長(11日公表)	対抗するLINEヤフー・ベイン連合と基準価格が並ぶ。応募判断は両陣営の条件を比較
TOB開始	3920	アイビーシー(スタンダード)	オリックス子会社OPI・ITHDによる完全子会社化TOBが本日開始。1株1,490円、12/24まで(11日公表)	11日終値1,518円比で約1.8%低く、12日終値1,484円比では約0.4%高い(筆者算出)。成立後は所定の手続きを経て上場廃止の見込み
自己株TOB	6701	NEC(プライム)	自己株TOBを11/13に開始すると決定。1株3,462円、3,255.9万株(自己株式を含む発行済株式総数の2.39%)、NTTが応募予定	11/9終値比で約22.7%低い価格(筆者算出)。一般株主は通常、市場売却の方が有利
株式分割	6490	PILLAR(プライム)	1株→3株。基準日12/31、効力発生日2027/1/1。優待(QUOカード)の対象拡大も	1単元の投資額が約3分の1に。手続きは不要
優待変更	3197	すかいらーくHD(プライム)	優待券に6か月以上の継続保有条件を導入(2027年6月末権利分から。3・6・9・12月末の名簿に同一株主番号で連続3回記載が条件)。長期保有ポイント加算は2027/10/1開始予定	権利月だけの保有では優待券を受け取れなくなる。保有期間は2026/12/31起算で過去に遡らない
優待拡充	9987	スズケン(プライム)	10/1の株式分割後の優待を見直し、100株の優待額を3,000円→5,000円相当に(2027/3末から)	100株保有の株主には実質的な拡充
優待再導入	2982	ADワークスグループ(プライム)	2022年に廃止した株主優待を再導入。1回あたり1,000株以上1,000円～5,000株以上5,000円分のデジタルギフト。初回は2026年12月末(継続保有条件なし)	以後は3・9月末基準で6か月以上の継続保有が条件(2027年3月末のみ3か月以上の経過措置)
その他	—	複数	優待拡充・記念優待:G-FACTORY(3474)、サイオス(3744)、クリヤマHD(3355)、ケイアイスター不動産(3465)	各社の開示で条件を確認

2．注目案件の解説

カカクコム（2371）：EQT 系が TOB 価格を 3,700 円へ引上げ、期間延長

何が決まったか：「食べログ」などを運営するカカクコムに対し、5 月から TOB を続ける EQT 系の Kamgras1 が、11 月 11 日に TOB 価格を 1 株 3,683 円から 3,700 円（+17 円）に引き上げ、期間を 11 月 12 日から 11 月 26 日（木）まで延長しました。

条件：対抗する LINE ヤフー・ベインキャピタル系（BCPE Blitz）は 10 月 26 日に基準価格を 3,700 円に引き上げ、KDDI との不応募契約等の所定の条件を満たした場合は 3,720 円とする条件付き価格を示しています（開始は 11 月中旬の見込みとの報道で、確定日ではありません）。プレミアム：―（当初公表前の株価を本稿では確認できず）。

株主がとれる対応：EQT 系 TOB に応募するか、対抗 TOB の開始を待つか、市場で売却するかの選択です。証券会社の応募締切は期間末より早い場合があるため、公開買付代理人の案内を確認してください。

論点：基準価格は並びましたが、成立の可否は応募状況、大株主の動向、各 TOB の成立条件で決まります。価格だけで勝敗は決まらない点に注意が必要です。

NEC（6701）：NTT 保有株を受ける自己株 TOB、11 月 13 日に開始

何が決まったか：NEC は 11 月 9 日に決議した自己株式の公開買付けについて、前提条件の充足を確認し、11 月 13 日（金）に開始すると 12 日に公表しました。資本提携を解消する NTT が保有株（自己株式を除く発行済株式の 4.90%）の半分を応募する予定です。

条件：買付価格 3,462 円は 11 月 9 日終値 4,479 円に対し約 22.7%のディスカウント（筆者算出）。買付予定数 3,255.9 万株（自己株式を含む発行済株式総数の 2.39%）、期間は 11 月 13 日（金）～12 月 14 日（月）、決済開始は 2027 年 1 月 7 日（木）。応募が予定数を超えた場合は按分比例で買い付けます。

株主がとれる対応：一般株主は特段の手続き不要です。市場価格が TOB 価格を上回る限り、応募するより市場で売却した方が有利になるのが通常です。

論点：NTT の売却が市場で一度に出ることによる需給悪化を避ける狙いとされます。取得した自己株式の処分・消却の方針は開示時点で未定です。流通株式が減る分、利益水準などが一定なら 1 株あたり利益を押し上げる方向に働きますが、業績の向上を約束するものではありません。

アイビーシー（3920）：オリックス系による 1,490 円の TOB が開始

何が決まったか：オリックスの子会社 OPI・IT ホールディングスが、アイビーシーの完全子会社化を目指す TOB を 11 月 12 日に開始しました。会社は賛同し、応募を推奨しています。最大株主の会長兼 CEO が全株の応募に合意しています。

条件：1 株 1,490 円、期間は 11 月 12 日（木）～12 月 24 日（木）、下限 250 万 8,200 株・上限なし。公表日（11 日）の終値 1,518 円に対しては約 1.8%低い一方、12 日終値 1,484 円に対しては約 0.4%高い水準です（いずれも筆者算出）。

株主がとれる対応：市場で売るか応募するかは、その時点の株価、売買手数料、代金の受取時期などを比べて判断します。成立後は株式併合などの所定の手続きを経て上場廃止となる見込みで、応募しなかった株主も、その手続きの中で金銭が交付される見通しです。

論点：公表前に株価が上昇していたため、公表日の終値をわずかに下回る条件となりました。少数株主にとっては価格の妥当性（特別委員会の判断、算定書）を確認することが重要です。

3．上場廃止・整理銘柄の動き

本日新たに決まった上場廃止・整理銘柄指定：JPX の指定履歴（取得時点）では確認できませんでした。監理銘柄（確認中）には 11 月 11 日にアイビーシー（3920）が指定されています。

今後 1 か月以内に上場廃止となる主な銘柄（JPX 一覧より）：サツドラホールディングス（3544、スタンダード）11 月 25 日（水）・MBO／光・彩（7878、スタンダード）12 月 1 日（火）・申請による東証上場廃止（名古屋証券取引所では上場継続）／動力（1432、TOKYO PRO Market）12 月 10 日（木）・申請による上場廃止。

4．今後の主な日程

日付	会社名（コード）	内容
11/13（金）	NEC（6701）	自己株 TOB 開始（3,462 円、12/14 まで）
11 月中旬～下旬	カカクコム（2371）	LINE ヤフー・ベイン系による対抗 TOB の開始想定（報道ベース）
11/25（水）	サツドラ HD（3544）	上場廃止（MBO）
11/26（木）	カカクコム（2371）	EQT 系 TOB の期間終了（3,700 円）
11/26（木）	かどや製油（2612）	インテグラル系 TOB の期間終了（11/11 に 2,514 円→2,655 円へ引上げ・延長。決済開始 12/3）
11/26（木）	リソー教育 G（4714）	ヒューリックによる TOB の期間終了（295 円。10 月時点の情報）
11/26（木）	11 月末決算・優待銘柄	11 月末の権利付最終日（11/27 が権利落ち日）
11 月下旬以降	NS ユナイテッド海運（9110）	日本郵船による TOB 開始予定（10,600 円、競争法手続き完了後）
12/1（火）	光・彩（7878）	東証上場廃止（申請による。名証では上場継続）
12/3（木）	東武住販（3297）	カチタスによる TOB の期間終了（2,000 円）

5．用語の解説

ディスカウント TOB：市場株価より低い価格で行う TOB。大株主が保有株をまとめて売る場合などに使われ、一般株主は応募せず市場で売る方が有利になることが多い手法です。

按分比例（あんぶんひれい）：TOB の応募株数が買付予定数を上回ったとき、応募株数に比例して一部だけを買い付ける方式。応募しても全株が買い取られるとは限りません。

対象範囲：2026 年 11 月 11 日（水）夕方～11 月 12 日（木）18 時ごろまでに公表され、ウェブ検索等で確認できた開示を整理したもので、全開示を網羅したものではありません。11 日公表の案件のうち、本日 TOB が開始したもの・報道が本日となったものも掲載しています。

プレミアム・ディスカウント率は「筆者算出」です。NEC・アイビーシー・カカクコムの価格と期間、アイビーシーの下限株数（公開買付代理人の案内）、アイビーシーの終値、AD ワークスグループの市場区分と優待内容は 2 つ以上の出典で一致を確認しました。PILLAR の基準日・効力発生日、スズケン・すかいらーく HD の優待内容、かどや製油の変更後価格は 1 出典のみの確認です。リソー教育 G・東武住販の TOB 条件は二次資料による確認で、その後の変更の有無は確認していません。取得できなかった数値は「—」としています。

訂正（2026 年 11 月 13 日）：初版で「市場価格を下回る」としていたアイビーシーの TOB 価格について比較日を明記しました。あわせて AD ワークスグループの市場区分（誤：スタンダード→正：プライム）を訂正し、同社の優待内容、かどや製油の TOB 価格、光・彩の名証上場継続を補記しました。

本資料は生成 AI を用いて公開情報を整理・執筆したものです。

出典：NEC プレスリリース、JPX（上場廃止銘柄一覧、監理・整理銘柄一覧、上場廃止等の決定）、日本経済新聞、株探ニュース、トレーダーズ・ウェブ（Yahoo!ファイナンス）、財経新聞、メディア IR、マイナビニュース、日本 M&A センター、MARR Online、株の基礎知識（kabukiso）、TOB レーダー、KABU CROSS、TipRanks、業界ダイジェスト、東海東京証券（公開買付代理人の案内）、ダイヤモンド・ザイ、株トレ、各社の適時開示。

本資料は公開情報に基づく市況の整理であり、特定の銘柄の売買を推奨するものではありません。投資判断はご自身の責任でお願いいたします。